

JANS 若手の会 第1回北海道エリア検討会報告

北海道エリアの研究者間のネットワークづくり、日々の教育・実践活動と研究活動とのバランスに関する課題や工夫の共有を目的として、2022年12月6日にJANS 若手の会第1回北海道エリア検討会報告をオンラインで開催いたしました。

参加者は4名でした。自己紹介、研究活動で困っていることや、他の研究者に聞きたいことなどを中心に、終始なごやかな雰囲気でした。

子育てなどの生活と学習・研究活動のバランスなども、個々の実体験をもとにどのように生活と研究活動を両立させたか、進学時期をどのように考えたのかなど、少人数だからこそ話しやすい環境で語り合えたと思います。また、英論文への投稿に関する考えや情報共有も行いました。

終了後の感想では、「オンラインでも顔をみながら会話をすることが出来たので、お互いの人となり理解できた」、「研究意欲の刺激になった」、「アットホームな雰囲気でした」という肯定的な意見が寄せられました。今後の研究組織づくりや情報収集のためにも「継続して開催してほしい」というコメントもあり、有意義な時間を共有できました。

参加者の研究に関するニーズとしては、ネットワークづくりが中心であったため、今後も若手研究者の交流機会を作っていく必要性が明確になりました。

JANS若手の会 北海道エリア検討会

みんなで話そう
教育活動・研究活動・実践活動のバランスって？

今日の話題

- 自己紹介
- 意見交換
 - 研究・実践・教育の活動に関する個々の課題と工夫
 - 研究もしくは研究支援のニーズ

JANS若手の会 第1回北海道エリア検討会

みんなで話そう！ 教育・実践活動と研究活動のバランスって？

開催日時：2022年12月6日（火） 14時～15時半

場所：オンライン（Zoom）

途中参加・途中退室OK！

目的：①北海道地方の若手研究者の交流によりネットワークを構築する
②参加者の研究活動支援のニーズを集める
③日々の教育・実践活動と研究活動とのバランスに関する課題や工夫を共有する

内容：①開会・参加者の自己紹介（14:00-14:15）
②小グループによる意見交換（14:15-14:45）
③意見交換の全体共有（14:45-15:00）
④閉会（15:00）
⑤フリータイム（15:00-15:30）

参加費：無料

参加申し込み：右上のQRコードから申し込みフォームにアクセスできます。申し込みされた方に検討会前日までに参加用のZoom IDを送信いたします。

参加申し込み締め切り：2022年12月2日（金）

参加申し込みフォームはこちら↑

【企画運営】北海道エリアコーディネーター 黒木楓一（緩和ケア訪問看護ステーション札幌） 椋山明子（札幌市立大学）
【問い合わせ先】椋山明子（a.hiyama@scu.ac.jp） 送信時は(a)を@に変更してください

